

僕のお母さんの一日

僕のお母さんは専業主婦です。
家事はもちろん、僕の世話やご近所付き合いもキチンとやってくれます。
今日はそんな大好きなお母さんの一日を紹介しようと思います。

P40

僕のお母さんは専業主婦

もぉ…

みてないで
手伝ってよぉ

おわぁ…

いつも家族のことを第一に思ってくれています
今日はそんな大好きなお母さんの1日を紹介します

7時30分
朝ご飯の支度です。
僕はさっきのお礼にお母さんのも舐めてあげました。
僕のを舐めて興奮したのか、
最初からびちゃびちゃだったので舐めやすかったです。

ちよつと…んっ♡

お母さん…んっ
火使ってて
危ないから！

やめっあんっ♡

ひゅん
ちゅん
じゅん
えん
えん

…ねえ
聞いているの？

やめなさっ…あっ

イグっ…

最初は危ないからと怒られましたが無視して舐め続けると
なにも言わなくなってこなくなりました。

結局お母さんは何回もイってしまつて朝ご飯を準備することはできませんでした。

んっっ♡

わっ私は気持ち良く
しなくていいから・

はっ…早く…

それ食べなさい…あつ

じゅっ
びゅっ
びゅっ

ヌルッ

フッ

カクッ

カク

しようがないので冷蔵庫に入ってた
魚肉ソーセージをお母さんと一緒に食べました。
お母さんでも料理を失敗するんだとびっくりしました。



8時0分

朝食後、服を着替えてから
学校に行く前にお母さんにもう一回
気持ち良くしてもらいます。

……ほら……

早くしないと遅刻するわよ
さっさと出なさい……

お隣に聞こえちゃうから……
静かに……ね？

むわあ……

とろよ……


……

いつものことなのでお母さんは玄関に先回りして
大きなお尻を突き出して待っていてくれます。

お母さんは近所の人にバレないように
必死で声を押し殺しています
僕がお尻を突くたびに声が漏れているので
お隣さんにはバレバレだと思っています。

お母さんは僕がイク前に何回もイってしまおうので
膣内が締め付けられてとても気持ちが良いです。
ちなみに玄関の鍵は開けていますが
お母さんは気がついていません。
この前配達の人に来て焦りました。





僕がイク直前はお母さんに啜えてもらいます。
玄関が汚れるのが嫌みたくいで、
イク時はそのままお母さんの口に
お〇んちんを突っ込んで射精します。

汚れるのが嫌といっているけど、いつも自分の汗や汁で
びちゃびちゃになっているので良い加減だなあと
お母さんがお〇んちんを掃除したらそのまま僕は通学します。
早朝は大体いつもこんな感じになります。

9時40分

玄関でお母さんが隣の部屋のおじさんのお○ちんちんを啜っていました。

朝の喘ぎ声がうるさくて苦情ついでもいつも口で気持ち良くしてもらっているらしいです。

また来るから
今度は裸で待っとけよ

はあ
はあ

ググググ

ママ

キレイに
したのに:

ふ...ふあ...

おじさんはお母さんの顔に射精をするとそのまま帰って行きました。お母さんはおじさんの精子で汚れた玄関をまたキレイにしました。(おじさんは引きこもり?で時間がたくさんあるみたいなので、毎朝お母さんに気持ち良くしてもらっているといっていました。)

おじさんの性処理が終わった後、
お母さんは洗濯とお掃除をしていました。
(服はおじさんの汗でベトベトになったので
着替えたいみたいです。)

カ
チ
ヤ
…

10時30分に終わって少し休憩をしていると
チャイムも鳴らずに誰か入ってきました。
お母さんは誰が来たのか知っているみたいで、
そのままソファに座っているだけでした。

…

ド
キ
ッ

来たのはお義父さんでした。
僕のお父さんは出張中ではないので、
時々家にお義父さんが来ているのは知っていましたが、
お母さんが一人の時に来ているのは知らなかったので
びっくりしました。

.....っ

お義父さんは来るといきなりお母さんにキスをしました。
お母さんも嫌そうな顔をしていましたが、
抵抗せずにお父さんの唾液たっぷり舌が
口の中に入るのを受け入れていました。



5分くらいキスをした後、お母さんはお義父さんのお○んちんをお口で気持ち良くさせていました。

っ
っ
っ
臭い...

っ
っ
っ

っ
っ
っ

っ
っ
っ

っ
っ
っ

っ
っ
っ

ほらっ
自分でいじりなさい
息子がいなくて
たまってるんだろう？

.....

途中からお母さんは、お義父さんの命令で自分のおマ○コをいじっていました。カメラからでもわかるほどお母さんのパンツはびしょびしょになっていました。



しばらくすると、お義父さんはお母さんをソファに押し倒しました。そしてお母さんに足を広げるように命令しました。お母さんは言われるがままに足を広げ、びしょびしょのお〇んこをお義父さんに突き出しました。

あ、あの…
お義父さん…

喋ってないで
手を動かさない
どうせたまってるんだろう…

はあ…

はあ…

……はい…

お義父さんはその状態でオナニーをしろと命令し、お母さんが自分でしているのを笑いながら見ていました。いつも優しいお義父さんですが、ちょっと怖かったです。



お母さんがイッたのを確認するとお義父さんは
お母さんを上に乗せて、お母さんにおちんちんを舐めさせ、
自分はお母さんのお尻に顔を突っ込ませて舐めていました。

ほらっ
息してる暇があるなら
ちゃんとかわえなさい

お義父さん
そこお尻の穴
お尻の穴

途中からお母さんの顔を足で押し付けて
無理やり口に突っ込んでいました。
お母さんは苦しそうにしましたが、
お義父さんがイクまで口にお〇んちんを
入れたままお尻の穴を舐められてました。
悲鳴なのか喘ぎ声なのかわからない声も出して、
お母さんもとても気持ちが悪そうです。
今度僕もやってみみたいです。

しばらくするとお義父さんはソファに座ったままお母さんを上に乗せました。自分は動かずにお母さんに動いてもらって気持ち良くなっていました。時々お母さんのお尻を叩き、そのたびにお母さんは気持ちよさそうに喘ぎ声を出していました。

お義父さん

私っっっ
もっっっ

おっっっ
だっっ

こんな下品なメス豚が
息子の嫁とはなあ…
私も中に出してあげるから
さっさとイキなさい

お母さんはお尻を叩かれる度に喘ぎ声が大きくなって、腰の動きも激しくなっていました。朝から何回もやっているのにお母さんは本当に変態だなあと思いました。

いっっ
っっ
っっ

いっっ
っっ
っっ

中にそのまま射精した後、お義父さんはまた来るといってお母さんのお股に洗濯したばかりのハンカチを突っ込んで帰りました。お母さんは突っ込まれたハンカチでベトベトの体で拭いて、真っ赤になったお尻を触りながら汚れたソファと自分の服を整えていました。

.....っ

12時30分
少し休憩して昼ごはんを食べていました。この後は買い物に出かけたり家事をやったりしているともう15時です。やっぱり専業主婦は大変なんだなと思いました。ひと段落して休憩していると、また玄関から勝手におじさんが入ってきました。

ヒリッ

ヒリッ



知らないおじさん2人が入ってきて無言でお母さんの体を触り始めました。
話を聞いていると、町内会?の集まりでウチに集まったらしいです。

あっ

あの…なんで今日は…?

いつもの町内会の定例会ですよ…
公民館が改修工事だね…
急遽、場所を奥さんの家に変更させてもらいましたよ勝手に笑

そんな…
困ります…

お母さんもそれを拒まずに声を抑えていました。
数分間お母さんの体を触り続けて、
おじさんたちはお母さんと一緒にどこかに行ってしまった。

移動先はお父さんとお母さんの寝室でした。
(ここにもおじさんが監視カメラを置いていてくれたので助かりました。)
お母さんはおじさん達に渡された服を着ていました。

せっかく区長が用意してあげたんですよ。
変態人妻のくせに何恥ずかしくてるんですか？
ほらっスカートあげて下着を見せなさい。



脇汗でもう制服にシミが
できてるじゃないですか笑……
このだらしない体と制服のギャップが
いいんですよ。

きていたのは僕も知ってるうちから近い女子校の制服でした。
おじさんは娘から借りてきたといっています。サイズが全然合っていないくて、
おっぱいもお尻もばっばつでおかしかったです。

そのままおじさん達はお母さんの体の穴という穴にお〇んちんを突っ込んでいました。
お母さんは朝からずっとエッチをしているので疲れているのか、されるがままでした。

若づくりババアが：
エロい尻しやがってっ

あゝ
ケツ穴しまって気持ちいい

区長さんこれだめっ
頭おかしくなるっっ

ふふ..
もっとおかしくなって
もいんですよ

やだっ
ほんとダメっっ

ばちゅ

ぶちゅ

お尻の穴にもお〇んちんを入れて良いのは知らなかったの、
今度お母さんにやってみようと思いました。
あと、途中からお母さんはオットセイみたいな
変な声しか出さなくなったのでちょっと心配になりました。

ひとしきりおじさん達が身体中の穴に精子を注ぐと、
お母さんのお口の中におしっこをし始めました。

お母さんはベットにこぼさないようにお○んちんをしっかり啜えて
ゴクゴクとおじさん達のおしっこを飲んでいました。
2人分の精子とおしっこを全部飲んでしまってお母さんはすごいなあと思いました。

あゝ：
人妻に中出しした後には
尿飲ませるの最高！

2人分あるから
こぼさず飲めよ

ゴク
ゴク
ゴク

おしっこ
おしっこ
おしっこ

その後もおじさん達からお○んこをいじめられてて、
結局お母さんもおしっこを漏らしてしまって
ベットはビチョビチョになってしまいました。

おしっこ

はっ…

はあ…

おしっこしながらお母さんは気絶してしまったので、
そのままおじさん達はお母さんの体で
お○んちんを拭いて帰っていききました。
お母さんはお尻を突き出したままでした。

15時30分

朝にお母さんの口で抜いていた、隣の部屋のおじさんがやってきました。
するといきなりお〇んちゃんをお母さんのお〇んこにぶち込みました。
お母さんは何が起こったかわからないみたいで、犯されていることに
気づいていないようです。



隣の人はお母さんの喘ぎ声がうるさくてまた文句を言いに来たみたいです。
おじさんは色々大きな声で叫んでいましたが、
お母さんはエッチのしすぎでボクッとしており聞こえてないみたいでした。
おじさんは無抵抗のお母さんにたくさん中出しした後、
借り物のスカートにお〇んちゃんを擦り付けてそそくさと帰っていきました。

16時00分

20分ほどお母さんは起き上がらずにお尻やお○んこから精子を垂れ流していました。やっと起き上がると、ベッドのシーツや借りた制服が精子や尿でベトベトになったのでもう一度洗濯をしていました。

洗濯機に取り込んだ後は、お母さんの体もベタベタだったのが嫌だったみたいで、シャワーを浴びていました。



何回もうがいをしたり、シャワーを自分のお尻やお○んこに当てて、精子を外に出していました。敏感になっていったのか、シャワーを当てている途中、何度かイッているみたいでした。

16時30分

お母さんは体をきれいにした後、時間がないみたいで、
バタバタしながら夕ご飯の買い出しに出掛けていきました。
お母さんが買い物に行っている間に僕も学校から帰ってきました。
部屋は精子の匂いでとてもムワツとしていました。

美味しく作ってあげるから♡

ねっ？

30分後、お母さんが帰ってきたので玄関でお出迎えしました。
今日はお野菜が安かったなので野菜炒めらしいです。
僕は野菜が苦手な嫌だったのでお肉が食べたいと抗議しました。

それでも話を聞いてくれなかったので、買ってきた野菜をお母さんの穴に入れました。

野菜は
お母さんが
食べるから……

ねっ？
これ、ほごいで……
お野菜汚れちゃうっ……

お願い……んっ

お母さんは何度かイった後、観念して〇ーバーで〇ツクを頼んでくれました。
美味しかったです。
(お母さんは使ったお野菜をキレイに洗って美味しそうに食べていました。)



18時30分

ストレスが溜まっているのか、お母さんはお酒をたくさん飲んで酔っ払ってしまいました。お母さんは酔っ払うとなんでもやってくれるので楽しいです。いつもは嫌々フェラしてくれるのが、酔っ払うと口にビールを入れたまま自分からやってくれます。シュワシュワしてとっても気持ちいいです。

口の中に出すとビールと一緒に飲んでくれます。いつも勝手に射精すると怒るけど、お酒を飲んだ日は射精した後も美味しそうに舌でキレイに舐めてくれるのでとっても気持ちいいです。



お母さんも気持ち良くなりたいたいのか、
自分からお尻を振って入れて欲しいとお願いしてきました。

ねえお願いい〜♡

お〇んちん
入れてえ♡

僕はご飯を食べたばかりで動くのが面倒臭かったので
お母さんに自分で動くように命令しました。
お母さんは笑顔で僕のお〇んちんを自分のお〇んこに入れていました。



お母さんは僕を押し倒して、僕のお○んちんを自分の中に突っ込みました。
自分で上下に激しく動いてとても気持ちよさそうでした。
あと、おっぱいが大きく揺れてとても面白かったです。

やっぱりっ..
んっ!

お義父さんのとっ
お○んちんの形っ..
そっくりで
気持ちいいわぁ♡

お母さんは汗っかきで、動くたびに汗がぼたぼたと落ちてきました。
いつもエッチが終わった後は床がびちゃびちゃになるので、
朝歩いていると滑ることがあるのでちゃんと忘れずに掃除して欲しいです。



19時00分

お母さんは自分で腰を振って何度もイキましたが、まだイキ足りないみたいで、僕にも動いて欲しいとおねだりしてきました。

お願い…動いてえ♡

お母さんのこと…
オナホみたいに
乱暴していいから♡

なので僕は欲しいゲームを買ってくれるならいいよと言いました。
お母さんは困った顔をしましたが、すぐにいいよと言ってキスをしてくれました。
お母さんの唾液には汗が混ざって少ししょっぱかったです。



早速僕は後から
お母さんのお○んこに挿入しました。
お母さんの中はいつもより
ギュウギュウで気持ちよかったです。



ハッ
グイッ

ハッ
グイッ



ハッ

お母さんは後ろからするとき、髪の毛を引っ張ると
ヨダレをダラダラと垂らして喜ぶので野生動物みたいで面白いです。



お母さんは疲れてそのまま裸で寝てしまいました。



ごっ
つ
し
し

でも僕はお〇んちんをキレイにしたかったので寝てるお母さんの口に
お〇んちんを突っ込んでキレイにしました。
いつの間にか21時を過ぎていたので、お母さんはそのまま寝かせておき、
一人でお風呂に入って、ちゃんとベットで寝ました。

明日は土曜日で学校がお休みなので、
たくさんお母さんとエッチしようと思います。

おやすみなさい。お母さん。

おまけ
他人の子供にもいつものくせで…

〇〇くん

また女の子

虐めたんだった？

お母さん悲しんでたよ

そんなだったら
お母さんに
お口してもらえなく
なっちゃうよ？

え？

あっ

えっと今のは違って…

〇〇



んっ♡

はあ♡

んっ♡

……
お母さん今テレビ見てるから…
乳首いじっちゃだめよ
わかるでしょ？

後でお口でして
あげるから…ね？

…聞いているの？

んっ無視しない

結局イクまで乳首をイジりました



お義父さんが遊びに来た

ググメッヅッ
お義父さん♡ある

んんんんん

息子はこんなこと
してくれないだろ？

好きなだけイキなさいっ

ますずんんん

びん

んんん

びん

んんんんん



